



# ほりかわ

秦野市立堀川小学校

〒259-1305 秦野市堀川 105 - 3

TEL0463(88)4809 Fax.0463(88)9947

## はだのししせいしこう しゅうねん 秦野市市制施行70周年

2学期に入っても残暑が厳しく、熱中症指数計とにらめっこをしていた子どもたちでしたがやっと涼しくなり、休み時間に外で元気に遊ぶ子どもたちの声が響くようになりました。

また、10月2日には全校朝会を体育館で行うこともできました。その中で、子どもたちに秦野市は昭和30年(1955年)1月1日に誕生し、令和7年(2025年)1月1日で市制施行70周年を迎えたことと、秦野市にゆかりのある人物『二宮尊徳』の話をしました。二宮尊徳の教えである『報徳仕法』に感銘を受けた秦野市在住の安居院庄七さんと草山貞胤さんがこの教えを秦野に広めたそうです。この報徳仕法の基本的は4つの考え方は「至誠」「勤労」「分度」「推譲」です。

(秦野市のホームページに詳しく掲載されていますので、ご覧になってみてください。)報徳仕法について、子どもたちにわかるような言葉に置き換えて話をしました。堀川小学校が今より、楽しくみんなにとって素敵な学校になるために、一人ひとりができることを考えて取り組んでいきましょう、という内容の話をしました。全校で久しぶりに体育館に集まりましたが、しっかりと私の方を見て話を聞いてくれました。

秦野市では11月1日に全国報徳サミット秦野市大会が「メタックス体育館はだの」で開催されます。覗いてみるのもいいかもしれませんね。



### へいわ かんが 平和について考える…

秦野市の親子ひろしま訪問団で4年生の芝志織さんが広島を訪問しました。平和記念式典へ参列し、原爆ドームや平和記念公園の見学、千羽鶴の拝納、被爆体験談の聴講などを通じて、平和や命の大切さを学び、その話を見童集会で全校に向けてしてくれました。そして、広島県から被ばくアオギリ二世をいただきました。「被爆アオギリ二世」とは、1945年の広島市の原爆で被爆したアオギリの木(親木)から種子で生まれた苗木のことです。この親木は原爆で爆心地の近くで被爆しましたが、その後も芽を吹き生き続けたため、被爆アオギリ二世は核兵器廃絶と世界恒久平和のシンボルとして、国内外の学校や自治体に配布され、平和の尊さを伝える役割を担っています。堀川小学校もご縁でいただきましたので、みんなで大切に育てていきたいと思えます。

